

市長への手紙

－市民の意見箱－

件名	ご意見・ご提案	回答	担当課
盛岡市議会議員の政務活動費等について	報道された市議会議員の書類送検について、一議員の不祥事として片付けるのではなく、盛岡市議会全体に対する市民の信頼を取り戻すため、行政の長である市長の強いリーダーシップの下での適切な対応が不可欠だと思います。 つきましては、以下の点について迅速かつ厳格に対応いただきたいと思います。 ・全ての市議会議員における資金流用の全件調査 特定の議員にとどまらず、全市議会議員を対象に政務活動費等の収支報告や資金処理について徹底的な調査を実施してください。 ・不適切な支出及び不正の解明 無駄な出費、架空請求、あるいは議員活動に不必要な支出が過去に行われていなかったか、不透明な資金の動きを全て明るみに出してください。 ・収支の透明化と再発防止策の徹底 二度と同様の事態が発生しないよう、チェック体制を刷新し、市民がいつでも検証できる透明性の高い制度づくりを推進してください。	市議会議員による政務活動費の不正受給に係る詐欺の疑いにつきましては、市民の皆様 の信頼を大きく損なう極めて重大な問題であると認識しております。 現在、捜査中の案件でありますことから、その推移を見守りたいと考えております。 市議会には、市民の皆様の信頼回復に向け、適切な対応と再発防止に取り組んでいただ きたいと考えております。 市議会は、市から独立した議決機関であります。ともに市政を担う存在であり、相 互に連携し協力していくことが重要であります。 市といたしましても、いただいた御意見を市議会にお伝えし、市民の皆様の信頼を回復 できるよう、議会と連携しながら適正な市政運営に努めてまいります。	総務部 総務課
最低賃金について	労働者の最低賃金を1,350円にしてほしいです。	労働者の地域別最低賃金は、最低賃金法で「地域における労働者の生計費及び賃金並 びに通常の事業の賃金の支払い能力を考慮して定めなければならない。」とされてお ります。本県におきましても、最低賃金については、労使双方の代表委員等で構成される 岩手地方最低賃金審議会の答申に基づき、岩手労働局が決定しているところであり、適 切に審議され決定しているものと理解しております。 市では、岩手県及び岩手労働局と合同で、商工関係団体に対して賃金の引き上げや労働 環境の改善について要請を行っておりますほか、事業者が賃上げに活用できる国・県の 補助金や給与等の支給額を増加させた場合の税額控除の制度などについて周知を図って いるところであり、今後におきましても、関係機関と連携しながら、安心して働ける環 境づくりに取り組んでまいります。	商工労働部 経済企画課

市長への手紙

－市民の意見箱－

件名	ご意見・ご提案	回答	担当課
地区活動センター管理人の対応について	7月26日に、地区活動センター管理人の、ポケットに手を入れたまま、利用終了の時刻前にもかかわらず掃除を指示してきた威圧的な対応について、事実確認、指導、改善及び回答を求めましたが、対応が改善されていません。 利用する側は、認められた利用時間内に清掃を行っており、清掃を拒否した事実も、利用時間を超過した事実ありません。清掃を行うこと自体に異論はなく、これまでも決められたルールを守って利用しています。 また、今年度から施設利用が有料となり、利用者は正規の利用料金を支払っています。それにもかかわらず、このような対応を受けることには納得できません。料金を支払って施設を利用する市民に対する対応として、不適切で、安心して利用できる対応とは言えません。 つきましては、次の事項について、改めて対応を求めます。 ・前回及び今回の状況についての事実確認 ・当該管理人への具体的な指導 ・同様の対応を繰り返さないための改善策 ・確認結果及び今後の対応についての回答	この度は、施設職員の対応により、二度にわたり御不快な思いをさせていただきましたことに対し、深くおわび申し上げます。 1 前回及び今回の状況についての事実確認について 地区活動センターの指定管理者である社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団を通じて事実確認を行ったところ、ルールを守って御利用いただいていたにもかかわらず、御指摘のとおり、高圧的な態度により指示を行うなどの不適切な対応があったことを確認しました。 2 当該管理人への具体的な指導について 指定管理者におきまして、職員の資質向上を図るため定期的な研修を実施するなど、全ての施設職員に対し、公の施設の業務に従事する者として、施設を利用される方への接遇や業務態度に十分注意を払うよう指導しているところです。7月26日にいただいた御指摘を踏まえ、市から指定管理者に対し指導を行い、指定管理者から当該職員に対して指導を行ったところでしたが、それにもかかわらず、短期間で同様の事態が発生したことは、市として非常に遺憾であることと受け止めております。 3 同様の対応を繰り返さないための改善策について 確認結果及び今後の対応についての回答について 今回の御指摘を受け、市から指定管理者に対し、施設を利用される方へ寄り添う丁寧な応対を心掛けるよう、改めて厳重に指導をいたしました。また、指定管理者から当該職員を含む施設職員に対し、改めて厳重に指導を行ったところです。 今後も、利用者の皆さまが安心して利用することのできる施設となるよう努めてまいります。	市民部 市民協働推進課
広域ごみ問題について	まちづくり懇談会に出席した際、盛岡市よりも人口減少など困る地域があれば、兄的存在として弟たちの面倒をみてあげなければいけないという市長の話を聞き、広域のごみ問題について、賛成、反対という考え方はもう終わった、これからは、本当に盛岡市民にとって良いこと、8市町、町民にとって一番良いことを盛岡広域環境組合と市町民一体となって考えていければ必ずいい方向が見えてくると感じました。 人口減少を乗り越えられる、財政にも良い、健康にも良い。そのことを求めて、盛岡広域環境組合とごみに関心のある市町民の皆さんで一緒に取り組んでいければ、絶対良い方向に進んでいくと思います。	人口減少や財政面での課題が顕著化している現状において、持続可能な地域社会の形成に向けては、近隣市町が手を取り合い、共に考えながら、より効果的・効率的な施策を講じていくことが大事であると考えております。 ごみ処理の広域化につきましては、引き続き、関係市町としっかりと連携しながら進めてまいりますので、市民の皆様の御理解と御協力をお願いします。	環境部 廃棄物対策課

市長への手紙

－市民の意見箱－

件名	ご意見・ご提案	回答	担当課
中学生の柔道着の購入について	中学校で個人で柔道着を購入させられましたが、授業で使用したのは数回程度で、それにお金を負担させるのはどうかと思います。学校で用意して貸し出すとか、運動着で行うとかほかに方法はないのでしょうか。	柔道着につきましては、運動着よりも伸びにくく破れにくいため、生徒の安全面を考慮して着用しているものです。 教育委員会では、保護者に購入いただく教材等について、児童生徒に直接還元するものであること、費用対効果等を踏まえ必要最小限にとどめること、必要性を保護者に説明することを各学校に指示しているところですが、保護者負担を踏まえた教材等の利活用などの様々な工夫につきましては、御意見を踏まえ、今後検討してまいります。	教育委員会 学校教育課
河川敷などから市内に侵入するクマへの対策について	盛岡市では近年、市街地中心部にまでクマが出没する事例があり、市民生活にとって無視できない問題になっていると感じています。 市は河川敷をクマの侵入経路の一つと捉え、草木の刈払いや緩衝帯の整備などを進めているとのことですが、これをさらに発展させ、「市街地に侵入したクマを探す」のではなく、「侵入経路で早期に発見し、継続的に位置を把握する」仕組みを検討してはいかがでしょうか。具体的には、次のような対策を一つのシステムとして組み合わせ、AIやドローン等の技術を活用した「早期発見・継続追跡・迅速対応」の仕組みについて、検討してもらえればと思います。 ・河川敷の藪や背の高い草木を適切に管理し、クマが身を隠して移動しにくい環境を作る ・市街地への侵入経路となりやすい地点に、夜間にも対応したカメラやセンサーを設置する ・AI画像認識を利用してクマを自動検知し、担当者へ速やかに通知する ・必要に応じてドローンを活用し、安全な場所から個体の位置を継続的に確認する ・検知情報や位置情報を警察・市・専門の捕獲従事者等でリアルタイムに共有できる体制を構築する ・将来的には、クマ対応を専門とする常設又は当番制の対応チームを整備し、昼夜を問わず迅速に対応できる体制を検討する	御提案いただいたクマの市街地出沒への対策について、現在本市で取り組んでいる内容は次のとおりです。 まず、AI画像認識を利用した情報収集については、クマの早期発見と迅速な情報収集を目的として、AI画像認識機能を活用した自動撮影カメラの導入に向けた準備を進めております。設置場所につきましては、過去の出没状況や地理的条件等を踏まえながら、効果的な設置箇所となるよう専門家の意見を聞きながら検討を進めております 次に、ドローンの活用につきましては、5月14日の上田三丁目での出沒事案や、5月23日から24日に開催された「東北絆まつり2026盛岡」において活用実績があります が、草木の枝葉に遮られて個体を確認できない場合や、気温が高い日には赤外線カメラで熱源を検知できない場合があるなどの課題も明らかとなりました。ドローンは、クマの位置把握や追跡に有効な手段の一つであると認識しておりますことから、今後は、飛行環境や運用体制、夜間対応、継続的な追跡に関する技術的課題について、研究してまいります。 さらに、草木の刈払いなどの環境整備につきましては、クマの移動経路となり得る河川の多くが国又は県の管理する一級河川等であることから、環境整備に関する要望を行っているところです。また、一部の地区においてクマの出沒ルート調査を実施しており、その結果を踏まえ、市有地の刈払いを行う予定です。今後につきましても、クマの市街地への侵入抑制や早期発見につながるよう、対策を継続してまいります。 市といたしましては、市民の生命、身体、財産を守ることに万全を期すため、出沒情報への対応を最優先に、職員一丸となり中断なく取り組んでおりますことから、頂戴いたしました御要望等は貴重な御意見として承ります。	環境部 環境企画課

市長への手紙

－市民の意見箱－

件名	ご意見・ご提案	回答	担当課
渋滞緩和について	市内には渋滞や流れが悪い箇所がたくさんあるため、通勤時間や退勤時間に無駄な時間を過ごしていると思います。 左折専用レーンを設けるとか右折専用レーンも短い箇所を長く取ることによって解消できると思うので、是非実行していただきたいです。特に、津志田の交差点は、夕方に毎回渋滞しているように感じます。	交通渋滞につきましては、市民生活や経済活動に大きな影響を及ぼす課題であり、市としても交通の円滑化に向けた取組が重要であると認識しております。 御提案のありました左折専用レーンの設置や右折専用レーンの延伸は、交差点の渋滞緩和に有効な対策の一つではありますが、実施に当たっては道路幅員や用地の確保、歩行者や自転車の安全確保、周辺の道路や交差点への影響などを総合的に検討する必要があります。また、渋滞対策の検討においては、交通データの分析や渋滞対策の効果検証を行いながら、交差点改良、信号制御の見直し、交通需要マネジメント（TDM）など、ハードとソフトの両面からの対策を進める必要がありますので、引き続き、国や県、警察等の関係機関と連携しながら効果的な渋滞対策に取り組んでまいります。	建設部 交通政策課
後期高齢者医療保険について	後期高齢者医療保険料額決定通知書が8月20日に届き内容を確認したところ、8月31日までの納期限であることに加え、口座振替にするには申込みから1か月程度かかるとのことでした。 これは市側の都合であり、もっと余裕のある日程を設定するべきだと思います。さらに、年金から天引きされていた者にとっては、突然の支払い通知書は驚きです。もう少しきめ細かい仕事をしてもらいたいです。	後期高齢者医療保険料額決定通知書の送付につきましては、盛岡市財務規則に則り、納入義務者に対し、納期限の10日前までに納入の通知を行っております。 また、口座振替のお手続きにつきましては、インターネットから盛岡市税等Web口座振替受付サービスを御利用いただくことで、15日まで（12月と2月は10日まで）のお手続きで、その月から口座振替を開始することができます。通知書を送付する際に、Web口座振替受付サービスの案内がなかったことにつきましておわび申し上げます。今後は、通知書等を送付する際に案内文書を同封いたします。	市民部 健康保険課
盛岡市・玉山村合併20周年記念式典での対応について	8月22日に盛岡市・玉山村合併20周年記念式典の問合せ及び図書館利用のため訪れた際のスタッフの対応に不信感がありました。問合せの間に待っている場所が暑い所だったのですが、普通は涼しい場所を選ぶべきだと思うので、そのような対応がみられないのが残念でした。	この度は、職員の対応により、不快な思いをさせてしまい大変申し訳ありませんでした。 当日は、「盛岡市・玉山村合併20周年記念式典」の受付が大変混雑していたこともあり、十分な対応ができず、配慮が及ばなかったところであります。 今後におきましては、同様のイベントを開催する際は、従事する職員に対し、他の施設利用者の皆様への配慮や、丁寧な対応を心掛けることを徹底してまいります。	玉山総合事務所 総務課
公用車の駐車について	まちづくり懇談会が開催されている間、会場に駐車している市の公用車のエンジンがかかっている状態でした。駐車中はアイドリングストップするべきだと思います。	この度のまちづくり懇談会の際には、会場到着後はエンジンを止めて駐車しており、懇談会の終了を確認した後に、帰庁に備えてエンジンを始動して待機しておりましたが、公用車の運行に当たりましては、停車中の不要なアイドリングは行わないこととしておりますことから、職員には、改めて運行前後のエンジンの始動時間は可能な限り短くするなど、車両の周囲や環境への配慮について注意喚起しました。 御指摘を踏まえまして、今後におきましても公用車の適切な運行管理に努めてまいります。	総務部 管財課